各 位

会 社 名 北海道瓦斯株式会社 代表者名 取締役社長 前泉 洋三 コード番号 9534

問合せ先 資材・経理財務担当部長

合月 宏

T E L (011) 207 7250

業績予想修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成 17 年 8 月 5 日の第 1 四半期決算発表時に公表した平成 18 年 3 月中間期(平成 17 年 4 月 1 日 ~ 平成 17 年 9 月 30 日)の業績予想を下記のとおり修正いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 当中間期の業績予想数値の修正(平成 17 年 4月 1日~平成 17 年 9月 30日) (1)連結

(単位:百万円、%)

			(112,17,13()0)
	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 17年 8月 5日 発表)	26,500	370	250
今回修正予想 (B)	26,600	780	85
増 減 額 (B - A)	100	410	165
増 減 率 (%)	0.4	110.8	66.0
(ご参考) 前中間期実績(平成 16年 9月期)	26,482	585	556

(2)個別

(単位:百万円、%)

			(十四・ログバス 70)
	売上高	経常利益	中間純利益
前回発表予想 (A) (平成 17年 8月 5日 発表)	20,000	350	200
今回修正予想 (B)	20,130	600	180
増 減 額 (B - A)	130	250	20
増 減 率 (%)	0.7	71.4	10.0
(ご参考) 前中間期実績(平成 16年 9月期)	19,580	458	499

2. 修正の理由

(個別業績予想)

春先の気温要因等によりガス販売量、売上が堅調に推移し、また継続したコスト削減の効果により、経常利益は前回発表時に比べ2億5千万円増加する見込みとなりました。一方、投資有価証券評価損の計上により、中間純利益は前回発表時を若干下回る1億8千万円となる見込みです。

(連結業績予想)

個別決算の業績予想修正の要因に加え、LPG分野の増収等の要因により、連結経常利益は 7 億 8 千万円を計上する見込です。一方、固定資産の減損損失が当中間期において発生しましたことにより、中間純利益が前回発表時に比べ 1 億 6 千 5 百万円減少し 8 千 5 百万円となる見込みです。3.その他

平成 18 年 3 月期通期の連結及び個別の業績予想につきましては、現在見直しを行なっており、平成 17 年 11 月 7 日予定の中間決算発表時にお知らせいたします。